

子育て施策も積極展開

あやテラス整備が完了

市の令和5年度各会計決算案が10月8日、市議会で認定されました。長期化する物価高騰への対応や、台風7号の災害復旧などに取り組むとともに、あやテラスをはじめとする公共施設の整備や子育て支援施策を積極的に展開。あらゆる財源を有効に活用し、将来を見据えたまちづくりを推進しました。

過疎債活用し事業推進

一般会計の歳入は203億5443万円、歳出は202億7904万円、いずれも前年度比6.1%増。歳入は過去3番目、歳出は過去2番目の規模で、実収収支は52年連続の黒字となりました。歳入のうち、自主財源の柱である



台風7号災害では、大雨による土砂崩れや浸水など大きな被害が発生しました

施設の整備費など7億増

歳出のうち、施設整備などの経費である普通建設事業費は、30億5616万円と同比30.7%増（7億1815万円）と大きく増えました。昨年11月に完成したあやテラスや消防救急デジタル無線施設の整備など大型事業を行ったためです。また、地方創生臨時交付金など国の財源を活用し、地域経済の活性化に取り組むとともに、物価高騰の影響を受けた市民や事業者を支援。生後6カ月から15歳までの子どもを対象としたインフルエンザ予防接種費用の助成など、子育て環境の充実にも注力しました。このほか、昨年8月の台風7号による災害復旧事業費が3億89万円と、同比308.8%増（2億2727万円）増加しました。

会計別決算収支の状況

区 分	歳入総額	歳出総額
一 般 会 計	203億5,443万円	202億7,904万円
特 別 会 計		
市立診療所等特別会計	3,239万円	3,239万円
農林業者労働災害共済特別会計	313万円	174万円
国民健康保険特別会計	33億8,574万円	33億8,465万円
介護保険特別会計	50億3,021万円	48億4,668万円
後期高齢者医療特別会計	6億6,021万円	6億4,845万円
駐 車 場 特 別 会 計	1,397万円	1,363万円
住宅・工業団地事業特別会計	1,182万円	1,182万円
区 分	事業収益	事業費用
公営企業会計		
上 水 道 事 業	9億9,627万円	9億5,401万円
下 水 道 事 業	16億4,819万円	17億2,359万円
病 院 事 業	62億6,284万円	65億7,029万円

※端数処理（四捨五入）の関係で、本文記載の合計額が異なります

財調取り崩しを連続回避

市債（借金）残高は、7億1109万円増の148億4192万円。公共施設の整備を進めたことで、2年連続で増加しました。基金（貯金）残高は、3億2202万円増え、65億7577万円。各種財源の確保などで、財政調整基金（財調）の取り崩しを6年連続で回避しました。

財政の弾力性を示す経常収支比率は、1.3%上昇し、91.7%でした。また、財政の健全性を判断する指標は「これ以上悪化する」と危険な基準を下回り、全て安全圏内。実質公債費比率は、同基



①全天候型の子どもの遊び場「あやっこひろば」をあやテラス内に整備。11月17日には1周年記念イベントを開催します＝本紙お知らせ版参照 ②市民プールのリニューアルし、幼児用プールに滑り台を新設 ③水夢に委託し、親子で参加できる健康づくり事業を実施。本年度は各地区公民館を会場に開催しています＝本紙8面参照

～財政用語の解説～

経常収支比率

一般財源（市の歳入で使える財源）に占める福祉施策経費や人件費など義務的な経費の割合。率が高いほど、自由に使える資金が少ないことになります。

実質公債費比率

市債（借金）の額が適正かどうかを判断する数値。一般財源に占める借金返済額の割合です。

将来負担比率

市が将来的に負担しなければならない可能性のある、実質的な借金残高などを指標化したもの。一般会計に加え、各特別会計や第3セクターも含めた借金を基に算出します。

特別会計も黒字決算

特別会計7会計の総額は、歳入91億3744万円、歳出89億3937万円に上。実収収支は1億9810万円、全て黒字または収支均衡でした。

公営企業会計のうち上水道事業会計が41年連続で黒字となりました。下水道事業会計は令和元年度の公営企業会計移行から連続で赤字。病院事業会計も、コロナ禍での受診控えの影響が残り、4年連続で赤字となりました。

子育て情報をプッシュでお届け

「あやっこナビ」運用開始！

市は11月1日から、妊娠・出産・子育てを切れ目なくサポートするアプリの運用を開始します。親子（母子）健康手帳（以下、手帳）の情報が管理できるほか、子育て世帯のニーズに対応した情報をプッシュ通知でお届け。従来の手帳と併せて、ぜひご利用ください。



11月
スタート!!



利用料金
無料!

※通信料は利用者負担

<問い合わせ>
こども支援課
☎(42)0020

利用は2ステップ!

- 1 各アプリストアで「母子モ」と検索するかQRコードを読み取り、インストール
- 2 プロフィール情報で綾部市の郵便番号を選択



健診記録など簡単管理
アプリは、綾部市在住の妊婦、子育て世帯が対象。妊娠期と子育て期の画面があり、きょうだいがいる場合は、子どもごとに画面の切り替えができます。また、登録した家族であれば情報を共有できるため、離れていても子どもの成長を見守れます。アプリを使うと、従来の手帳と同様に▽胎児の成長▽妊婦の体調管理▽出産後の子どもの健診記録などの情報が、スマートフォンでも管理可能に。さらに、妊娠週数や子どもの月齢に合わせたアドバイス、市の子育て情報などをタイムリーに受け取れます。

妊娠期

- ・妊娠中の体重を記録すると自動でグラフ化。（理想の体重との比較も可能）
- ・妊婦健診や妊婦歯科健診の結果を手帳の様式に沿って記録。

など

アプリで
できること

子育て期

- ・予防接種のスケジュールを簡単に管理。（予定日が近づくと事前にお知らせする機能あり）
- ・地域の子育てイベントや子育て支援施設の検索。



第14回

あやバス 絵画展

市は「第14回あやバス絵画展」を開催。計216点5歳児67点、小学1年生64点、同2年生47点、同3年生38点から16点が入賞しました。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。作品は「移動絵画展」として、11月末まであやバスの車内で展示します。



梅原勇作（綾部小6年）

最優秀作品

諦めない平和
朝野桐生（豊里中1年）
戦後間もない時代に平和を願う綾部市が世界連邦都市宣言をしたことを誇りに思う。市遺族会の資料を見たことが平和について考えるきっかけになった。戦争の悲惨さも過ちも心に留め、本当の意味の平和を目指したい。（要約）

ポスターの部

優秀／朝野桐生（豊里中1年）▽白井美瑠（同）佳作／大島幹哉（豊里小5年）▽北園京士郎（綾部小6年）▽四方七海（吉美小6年）▽佐田羽菜（八田中2年）▽山田耕（同）

作文の部

優秀／村上隼（西八田小6年）▽白井美瑠（豊里中1年）佳作／西村俐乃（西八田小6年）▽西村慎平（豊里中1年）▽吉野権（東綾中1年）▽こはな（上林中2年）

最優秀作品



土本乃菱（中筋幼児園）



山本慶太（豊里小1年）



織部晃大（綾部小2年）



山本里菜（豊里小3年）

5歳児の部

優秀賞／織部真聖（せんだん苑こども園）桃太郎賞／榎原壮悟（豊里幼児園）佳作／塩見隼和（物部保育園）

小学1年生の部

優秀賞／吉崎かな奈（西八田小）桃太郎賞／伊藤真大（綾部小）佳作／山崎稜弥（豊里小）

小学2年生の部

優秀賞／四方優奈（物部小）桃太郎賞／瀧花梨乃（東八田小）佳作／金定愛斗（物部小）

小学3年生の部

優秀賞／伊藤旭（綾部小）桃太郎賞／白石嵐大（同）佳作／山崎桜佳（豊里小）

世界連邦推進綾部市小・中学生

ポスター・作文コンクール

平和と環境をテーマに行っている33回目の同コンクール（地球市民の集い実行委員会主催）の受賞作品が決まりました。本年度の応募数はポスター290点、作文50点。入賞者は次の皆さんです（敬称略、順不同）。入賞者は、11月9日に開催する「地球市民の集い」で表彰します。



私たちの心のふるさと、あやべ水源の里。その活動を順に紹介しながら、順落の「元気のヒミツ」や日々を楽しく暮らすコツを探ります。

水源の里・水梨

自慢のコメで地域をPR

中上林地区の最北、上林川に注ぐ支流の源流部に位置する水梨。地域資源を活用した魅力発信で集落の活性化を図ろうと、令和4年



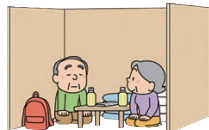
令和3年の秋ごろに実施した田んぼへの防護柵設置事業。多くのボランティアも参加し、水源の里・水梨発足の契機となった

シリーズ 人権を考える

災害時こそ思いやりを

避難所等の配慮が課題

8月に宮崎県沖で発生した地震で、初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。解除されるまで、全国に緊張が走った一週間となりました。災害と人権は切り離せません。甚大な被害をもたらした平成23年の東日本大震災では、原子力発電所の事故による農業・畜産業・水産業への風評被害が発生。避難した人に対する避難先での差別や偏見などの問題も起こりました。避難生活では、必要な配慮や支援、情報の不足が課題となります。特に、高齢者や障害者、病人やけが



避難所では、プライバシーの確保も重要。安心して過ごせるよう、互いを気遣うことが大切です

に水源の里の指定を受けました。主な活動は、地元産のブランド米「水梨米」の販売です。コメは、年間の注文量が生産量を上回るほどの人気ぶり。山から流れてくる清らかな湧き水と大きな寒暖差を生かして育てられ、令和4年の「京のプレミアム米コンテスト」では金賞に選ばれるなど高い評価を得ています。

稲穂が実る田は、地域住民に加え、大阪府や福知山市に住む集落出身者数人で維持管理。毎週手入れを行い、自慢のコメや自然環境を守っています。阪田雅之代表は「一緒に農業ができる仲間を増やせるよう移住者を呼び込んでいきたい。住民の豊かな暮らしにつながる取り組みもできれば」と今後の展望を語ります。



販売促進のために、令和4年に作成したオリジナルの米袋。「水梨米」という文字が福穂などが描かれている。手にするのは阪田代表

人、女性、子ども、外国人などの弱い立場の人は、取り残されがちであるといわれています。

誤情報は復興の妨げにも

災害は、多くの人の命を危険にさらし、人々の暮らしを奪い、大きな苦しみを強めます。元日の能登半島地震では、SNSに救助を求める虚偽の情報が流れ、警察や消防が出勤する事態が発生しました。不確かな情報に基づいて他人を不当に扱ったり、偏見や差別を助長するような情報を発信したりすることは、人権侵害に当たるだけでなく避難や復興の妨げにもなりかねません。

災害は、いつ、どこで発生するか分からず、誰もが被災者になる可能性があります。復興途中の能登半島を襲った9月の記録的豪雨など、災害が続くこともあります。災害時こそ正しい情報と冷静な判断に基づき、思いやりの心を持って行動しましょう。



「悪さ加減」再考

日本を代表する2つの政党の新しいリーダーが決まった。特に自由民主党の総裁は総理大臣として我が国のトップになるわけで、その職責は重い。来月には米国の新大統領も決まる予定で、国際的にも新たなリーダーが牽引する政治体制がスタートする。一般的に国民は、時の政府に平和な生活や充実した福祉、そして持続的な経済成長などを求めるが、世の中の停滞や閉塞感が強いほど、その解決を強硬なリーダーシップによる政治力に期待する傾向がある。その結果、リーダーが故意か錯誤か己の力を過信し、独裁と化し、国民に大きな悲劇と犠牲を強いてきたことは歴史の証左に明らかだ。そして一度失った信用を取り戻すには膨大な時間とコストを要することもまたしかりである。

以前に本稿（善言語録69）でも

取り上げたが、改めて政治学者丸山眞男が戦後まもなく発した言葉が心に沁みる。福沢諭吉の論説を引いた「悪さ加減の選択」で、曰く「政治にベストを期待すると幻滅あるいは失望に転ずる。よって悪さの程度が少しでも小さなものを選択するのである」と。冷めた見方との批判もあったというが、政治家の端くれとして私も共感することが多い。住民と同じ目線と価値観でもって泣いて、笑って、怒ることは可能はずだ。普段の生活の中で「変」と思うことを「変」と唱え、改める行動を起こすことに政治の原点を求めたい。近時、隣県を含め全国的に後を絶たない首長のハラスメント問題も、「悪さ加減」をトップ選択の基準にしていれば起こらなかったかもしれない。一連の騒動の間に、政治の停滞や混乱で失ったものは極めて大きい。また人は変節するものだ。元々はモンスターでなくても、環境の変化や時間の経過とともに徐々に「裸の王様」に、そして怪物に近づいていく。元より人間は善と悪の両面を併せ持つ。悪への変節に自ら気付くか、そして気付いた時に自らの決断でもって幕引きに踏み切れるか。その悪さ加減の選択も問われている。

山崎善也（綾部市長）



今月の手話

時間



右手の人差し指で左手首を指す（腕時計を指すイメージ）

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

あやべっ子もぐもぐ通信

市内の全小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を込めて作る自校調理方式。地域の農産物の使用や工夫を凝らした献立などで、安全・安心でおいしい給食を作っています。



9月27日（金）

運動会に向けて、スタミナをしっかりつけるための特別メニュー！

スタミナオニオン丼には、疲労回復に良い豚肉とニラがたっぷり。元気に楽しく競技に挑めるよう、応援の気持ちを込めました。

※写真は東綾小・中学校、各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。